

# 心躍る人財育成グループ基本方針

担当副理事長 内村 卓哉

いつの時代も、青年の動向は社会にとって重要な意味をもっており、社会の抱える課題を見据え変革してきたのは情熱と責任感あふれる青年の行動でした。近年、ニューノーマルな時代を迎え世界的に生活様式や価値観が大きく変化しており、新たな社会的課題が散見されています。このように予測不可能な未来を明るい豊かな社会へと導くためにも、青年会議所は地域を牽引するリーダーとなる人財を育成し、輩出し続けなければなりません。

青年会議所事業には問題と原因やあるべき状態を示す設置背景があります。この事業を行う意義が伝わる事で、必然的に人々は集まり情熱を持ったコミュニケーションが交わされ、事業を通じた達成感を得る事により個人の成長や組織に強い結束力が育まれます。そのため、新入会員においても事業の社会的意義を早期に体感し成長する機会を与え、変革を目指し能動的に地域を牽引できる人財を育成します。また、事業に込められた想いを広く市民に伝え、私たちの運動への共感や信頼が更に伝播し、志ある仲間を増やす事で、人と人との磨きあう価値ある組織であり続けます。都城青年会議所が60年という長きにわたり存在しているのは、規律を重んじる姿勢から生まれた諸規定と、その上で躍動する青年が居たからです。一方で、世界的に多様性の尊重が求められており、個人の自律性が阻害されない、次代の組織の在り方を熟慮した変化も必要です。その為には先ず会員が定款・諸規定を再認識し、社会変動に即した組織改革に備え、不易流行の精神で進化し続ける学びの組織を醸成します。

都城青年会議所の会員、一人ひとりが社会的意義を意識し、自律性を備えた組織による自己成長を与えることで、都城市圏域を牽引するリーダーへと成長し、予測が不可能な未来であっても、新たな課題の解決を目指す能動的な市民が溢れる次代を目指しましょう。そこには、誰一人取り残さず笑顔溢れる都城まちがあると確信します。